



公益社団法人 **日本鑄造工学会**  
Japan Foundry Engineering Society



公益社団法人  
**日本鑄造工学会 中国四国支部**

# 日本鑄造工学会 活動紹介

**日本鑄造工学会 中国四国支部**  
支部長：中尾和浩

# 日本鑄造工学会 とは

昭和7年(1932年)5月に設立。

日本の鑄造に関する学問・技術の進歩、それに伴う鑄造業界の発展を目的とする。

## 【使命】

鑄造工学に係わる学術および技術の振興を図り、日本および世界の**ものづくり基盤産業の発展に寄与**し、社会の豊かな生活を実現する。

## 【基本方針】

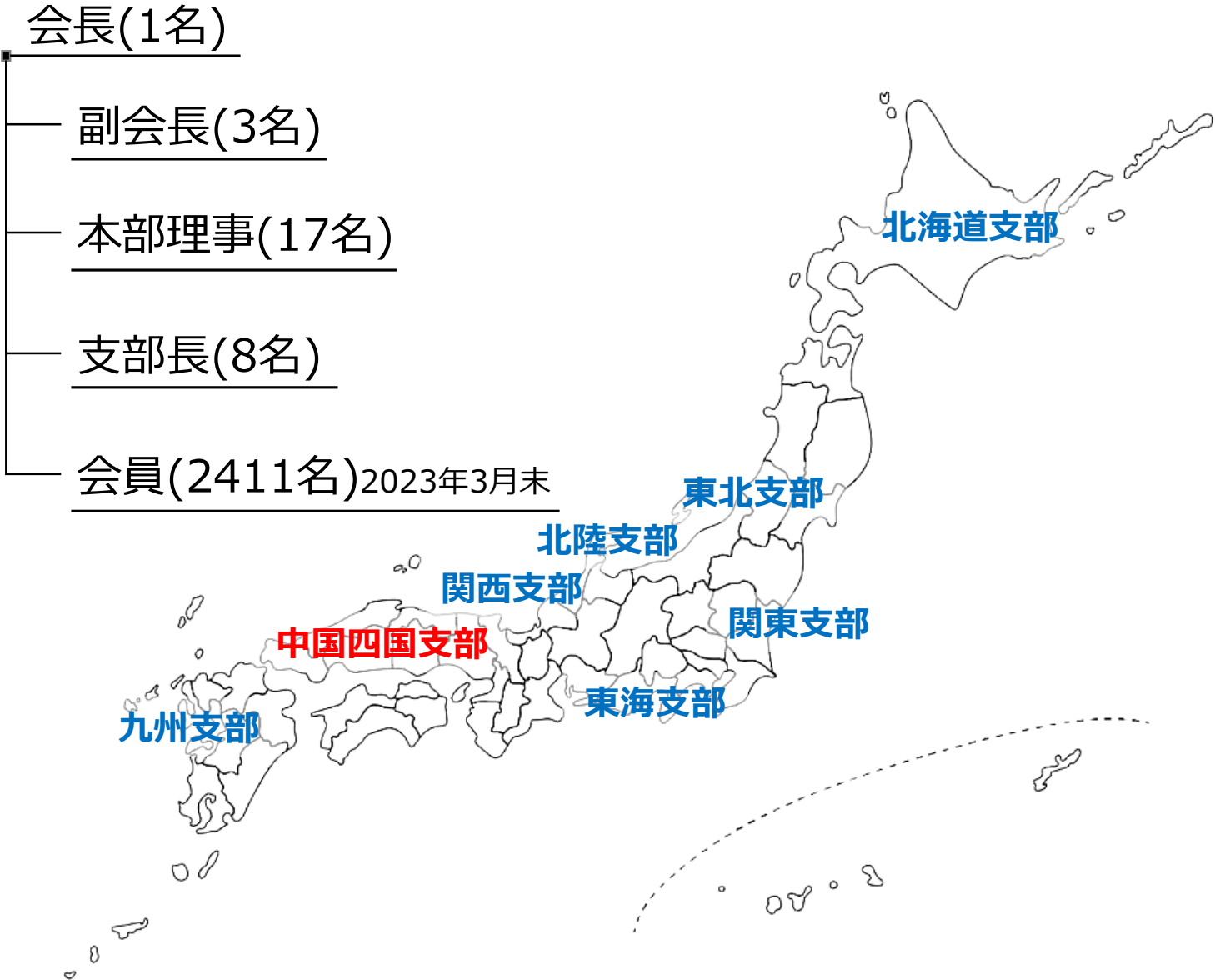
- 研究開発拠点の整備・拡充による研究開発の促進と普及
- 研究者および技術者の確保と育成**
- 他学会等との連携による学会活動の強化
- 会員サービスおよび情報発信力の向上による学会活動の更なる充実
- 新情報ネットワークの有効活用
- 新公益法人化と事務局機能の拡充



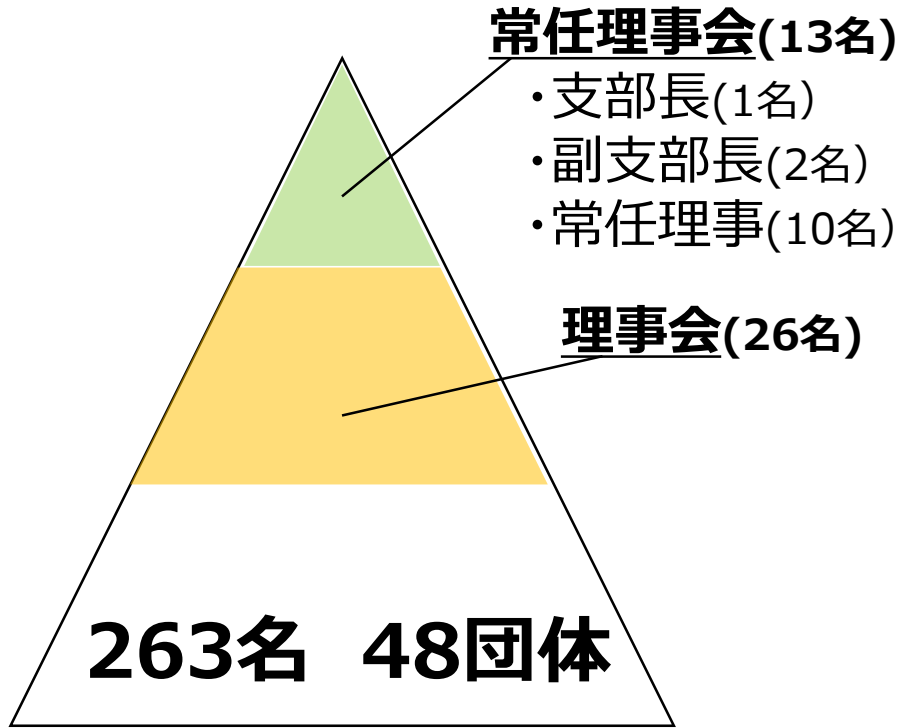
公益社団法人

日本鑄造工学会 中国四国支部

# 日本鑄造工学会の組織



## 中国四国支部の組織



# 日本鑄造工学会の長期戦略課題

## 【課題 1】 **SDGs**に対応する技術革新に繋がる基礎研究の推進

- ★新たな研究テーマ（基礎、応用）の発掘 ⇒SDGsに呼応する新たな研究開発に着手する

## 【課題 2】 鑄造に関する**技術伝承の推進と若手人材の育成**

- ★オールジャパン型 育成ネットワークの構築（オンライン形式、支部連携）
- ★若手人材ステップアップ [“学”&“産”] を支えるしくみづくり（国内外での若手活躍の場の提供）

## 【課題 3】 情報発信による学会の知名度向上(**素形材の魅力発信**)

- ★**“モノづくり”の魅力発信・・・若い人への投げかけ**
- ★**“素形材”の魅力発信・・・お客様(エンドユーザー)への投げかけ**

## 【課題 4】 他学協会等との連携によるグローバル活動の強化

- ★**“世界に貢献する技術者”の場づくり**・・・若い研究者の海外派遣支援

## 【課題 5】 “モノづくり”を支える学会活動の活性化

- ★**“さらに風通しの良い”の学会活動(本部&支部)しくみづくり**・・・活力ある学会活動の推進

# 戦略課題3の具体的取組み

## こども鑄物教室



## 出前授業



## 勉強会 & 講演会



理系分野の**楽しさ**を伝える

ものづくりに携わる方々を支援